

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく こころ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.15 2021.11.19 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

3年生の職場体験にご協力いただき、ありがとうございました！

11月16日(火)～18日(木)、3年生の職場体験を実施しました。例年、1学期の修学旅行に合わせて実施していた体験学習ですが、新型コロナウイルス感染症への対応のこともあり、この秋に実施することとなりました。四万十市はもちろん、県内の感染状況が改善される中で職場体験が実施できたことをうれしく思いますし、**受け入れをしてくださった35か所の職場や団体**の皆様には、心から感謝を申し上げます。医療関係や高齢者福祉施設は、感染防止への厳しい対応がありますので、今回の体験は実現しませんでした。将来、この地域の医療や福祉を担う生徒も多く出ると思います。ぜひ、これからも地域で生徒と一緒に育てていただければ幸いです。



さて、生徒の活動の様子はどうかでしょうか？何人かの生徒の声を聞いたり、見回りの教員の感想を聞いてみると、それぞれの場所で、戸惑いながらもいきいきと活動できていた様子が伝わってきました。職場体験は、中学生にとっても“社会人の一員”としての自覚を高める大切な場だと思います。学びの場は学校や教室内だけにあるのではなく、地域や社会にもあると思います。各職場で感じたことや考えたこと、そしてお世話になった人との出会いを糧に、3年生には目の前に迫った進路選択・進路実現に向けて頑張ってもらいたいと思います。天候にも恵まれ、本当に何よりでした！



1年生は青少年の家で日帰り“なかまつくり研修”

1年生は、16日(火)、青少年の家で野外活動や友達同士のつながりを高める活動に取り組みました。外での1日研修は生徒も楽しそうでした。ニコニコと出発！そして、良い表情で帰ってきました。活動中、いろいろとハプニングはあったようですが、きっとお互いのことを知り、関係性が深まることにつながったと思います。学年が進む中で、中村中を担う上級生に育ってくれることを期待しています！

本来、2年生は修学旅行に行く予定でした…。しかし、コロナの状況を踏まえ、2年生の修学旅行は、新3年生になって実施することとなりました。また、秋には今の1年生が修学旅行！1年間に2回の修学旅行を実施することはこれまでにないことです。コロナの時代、保護者の理解を得ながら、学校行事も検討しています。生徒にとって体験活動は貴重な学びの場！今後も充実したものにしていきたいと思っています。

来週は“期末テスト週間”～2学期の締めくくりに向けて学習の充実を！～

11月29日(月)・30日(火)が期末テストです。いよいよ、来週から期末テスト週間に入ります。特に3年生にとっては、自分の進路決定を確かなものにする大切なテストですね。頑張ってもらいたいと思います。

さて、生徒の皆さんは、テスト期間中、何時間机に向かうつもりですか？生徒にアドバイスを求められると、私は、「平日なら3時間、休日なら6時間机に向かいなさい。」と言ってきました。**勉強も“習慣”**だからです。

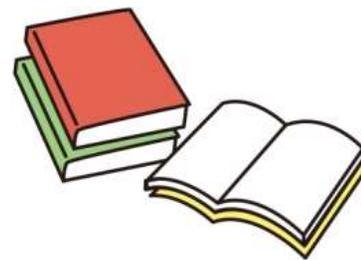
学習習慣が身についた生徒は力を伸ばします。生徒からよく「勉強が苦手」「○○がわからん」と、勉強に対してマイナス発言ができることがあります。いわゆる“難関校”を目指すのではなく、県内や近隣の公立高校を目指すことを視野に入ると、ほとんどの生徒は十分に進路実現ができる力を持っていると思います。私が確信をもって言えること（基本となる当たり前のことですが…）を次に書きます。ぜひ自分自身の日頃の学習習慣を問い直し、挑戦してみてください。



1 授業で集中！授業で理解する努力！

学校は、ほぼ毎日6時間あります。授業で何を学び、理解してその時間を終えるかが一番大切なことです。NHKのTVでチコちゃんが言っている『ポーと生きてんじゃねえよ！』という言葉が以前流行りましたが、**授業でポーとするほどもったいないことはありません。**50分の授業を家に帰ってとりもどすことに努力するほど無駄なことはありません。**無駄をはぶくことがまず第一！この意識と習慣を身につけた生徒は、必ず成績が向上します。**これは、三十数年学校で生徒を見てきた経験から言えることです。そして、自分の経験も重ねると、よりそう思います。

来週、学校の授業は期末テストに向けた内容も多いはずですが、きっと先生はテストで問いたい内容も話すはずですが、ぜひ、授業で集中して頭をフル回転させてみてください。得することがきっとあるはずですが。



2 教科書を自分で読むこと！～教科書は大事な教材～

生徒を見ていると、意外に教科書に線を引いていないなあと感じることがあります。生徒は教科書を読んでいるのだろうか？大事なところに線を引いているのだろうか？と思うことがあります。**勉強のスタートは、“読む”という能動的な本人の行為からです。**『読書百ぺん意自ずから通ず』という言葉がありますが、その意味は「分からないところがあっても、何度も繰り返し読むことで、書いてあることが自然に明らかになる」ということです。授業中、何度も教科書を読む時間はありません。その取り組みは家です！が原則です。教科書を机の中に置いてはできませんね。

頑張って自分で教科書を読んで、大事だと思うところに線を引いて、そして、できれば分からない箇所を自分なりに調べてみてください。数日後のテスト対策にはならないかもしれませんが、そういう勉強の習慣を身につける努力をしてみてください。

3 書くということを大切に作る習慣を身につける！～丁寧さは二の次～

自分のノートを見て皆さんは勉強できますか？あるいは、自分がどこで間違い、どう考えて答えを導いたのかがわかるようにしていますか？例えば数学なら、問題の答えだけでなく問題を解く過程を書くことが大切。間違いがあった場合、消す必要は全然ないと思います。間違ったところを赤ペンで印をつけ、下に矢印でもしてまた書いたらいいのです。そして分かったことをノートにメモしておけばいいのです。そういう意味でいうと、**きれいで丁寧なノートづくりが目標ではありません。ノートづくりは分かる勉強の手段**なので、自分の思考の過程がわかるノートづくりが目標です。ぜひ、心に留めておいてほしいと思います。

このことに取り組む生徒は、必ず「1 授業で集中」は達成できるはずですが、生徒の皆さんのノートの中から、“うーんいいなあ”と思えるノートに出会えることを楽しみにしています。



期末テストの日程

		1時間目	2時間目	3時間目
11月29日	1年生	国語	技.家	理科
	2年生	社会	英語	国語
	3年生	理科	社会	技.家

		1時間目	2時間目	3時間目
11月30日	1年生	英語	社会	数学
	2年生	理科	数学	技.家
	3年生	数学	英語	国語

<お知らせ>

☆12月より部活動の終了時間が冬時間となり、18時終了となります。

☆学校東門周辺の歩道工事が行われていますが、11月24日(水)8:30~12:00の時間帯、工事の関係で東門からの出入りができなくなります。西門を使えるように開けますので、来校される場合はご注意ください。

☆11月23~24日と、本校体育館では四万十市教育文化展が開催されます。以前、受付で提出していただく入場申請書の用紙をお配りしましたが、万一その用紙がなくても、受付で検温をしていただければ入場が可能です。お気軽に来校ください。